



「サマーキャンプをとおして」

2年1組 村上 英里香

私は、このサマーキャンプに参加するにあたって「多くの人との会話を、自信を持って行う」という目標を立てました。

今回の研修は、私にとって初めてのことで、本当にたくさんを経験できました。グレンロックの人々は、誰にでもフレンドリーで、お話しをする時はいつも笑顔で、私は会話を楽しむことができました。そのため、好きな物などの何気ない会話を自分からすることもできました。

8日間の研修を終えて、自分でやってみないと分からない、ということを実感することができました。この機会に感謝し、今回学んだことを生かして成長していきたいです。



ホストシスターと(右)



自由の女神像に向かうフェリーにて

「アメリカで学んだこと」

2年1組 村上 蒼志

僕は、今回の研修でいろいろなことを学びました。

初めて行く場所、初めて出会う人々、慣れない環境、なかなかうまく言葉の通じない場所でコミュニケーションをとることはとても大変でした。しかしその中で学べることもたくさんありました。積極性やコミュニケーションをとることの大切さなど、とてもたくさんを学べて良かったです。

僕は、今回このような機会を設けていただいた町の方々、同行していただいた引率の方々、グレンロックの町民の皆さん、ホストファミリーの皆さんに感謝をし、今回の研修で学んだことを今後生かしていきたいと思えます。



スティーブンさんと(右から3番目)



ニューアーク空港にて

「アメリカで得たもの」

2年2組 橋本 幸明

僕がアメリカで得たものは、積極性です。僕は、自分から友達と会話することが苦手で、積極的になることを目標にしました。そしてアメリカのファミリーと話していくうちに、次第に積極的になった気がしました。特に「明日は何時に起きればいいですか」という質問をしたときには、難しくても伝えようとする気持ちがあれば通じるということを感じました。

今回の研修で得られたものはほかにもあります。多くの知識、本場のハンバーガー、日本との違いなど…。そして何より、ホストファミリーとの絆です。皆優しくて、とても明るくて、いつでも助けてくれました。叶うなら、また行きたいです。



ホストファミリーと(右から2番目)



自由の女神像の前で